



長崎県教育庁文化財調査員（非常勤職員）応募要項

問い合わせ先：長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所 電話（０９５７）５３－８８００

この実施要項はホームページにも掲載しています

<http://www.pref.nagasaki.jp/section/edu-shinkansen/>

●受付期間 平成２８年４月２２日（金）～平成２８年５月１６日（月）

持参の場合は、直接、長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所へ持参してください。受付期間中、午前９時から午後５時まで受け付けます。（土日、祝日は休みです。）

郵送の場合は、郵便局で簡易書留扱いにして郵送してください。（平成２８年５月１６日（月）までの消印のあるものに限り、受け付けます。）

●採用方法 書類選考及び面接による

書類選考にて第１次審査を行い、合格した方を対象に面接を実施します。書類選考の結果は、５月中旬に通知します。

●面接日程 平成２８年５月中旬～下旬（大村市内）

日程・場所については、書類選考の合格通知にてお知らせします。

●合格発表 平成２８年５月下旬

面接試験の結果を、合格者、不合格者とも文書で通知します。

１ 職 種 文化財調査員（非常勤嘱託）

２ 採用予定人員

埋蔵文化財の発掘・調査研究に従事する者 ３名

３ 職務内容

長崎県大村市及び諫早市内における埋蔵文化財の発掘・調査研究の業務及び文化財保護行政に関する業務

４ 応募資格

次のいずれかの事項に該当する者

- ① 学校教育法による大学（短期大学を除く）もしくは大学院において、歴史学（考古学を含む）その他これに準ずる分野を専攻し卒業（修了）した者
- ② 国、地方公共団体又は大学その他の調査研究機関において、埋蔵文化財の発掘調査に相当の経験を有する者

※ただし、地方公務員法第１６条の規定により、地方公務員となることができない者は、除く。

＜地方公務員法第１６条各号に該当する者＞

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・長崎県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を

暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 採用予定日 平成28年6月1日

6 任用期間 平成28年6月1日～平成29年3月31日
※勤務実績等により、年度単位で更新できる場合もあります。

7 勤務地 長崎県大村市（予定）

8 勤務時間 1週間に29時間

9 報 酬 等

- ・報酬月額 180,000円
- ・通勤にかかる費用弁償があります。
（ただし、制度及び予算による限度額あり）
- ・社会保険制度があります。

10 出願方法

（1）提出書類

- ①文化財調査員（非常勤職員）選考試験申込書【様式1】
- ②自己推薦書【様式2】

※上記申込書等は新幹線文化財調査事務所ホームページからダウンロードするか、
新幹線文化財調査事務所で配布いたします。

（2）郵送の場合の申込先（簡易書留扱いにして送付すること。）

〒856-0826

大村市東三城町7-9 富士ビル3F 長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所
TEL 0957-53-8800

※封筒の表に赤字で「文化財調査員申込書在中」と記入願います。

【問い合わせ先】

〒856-0826

大村市東三城町7-9 富士ビル3F 長崎県教育庁新幹線文化財調査事務所
TEL 0957-53-8800
FAX 0957-53-8802

文化財調査員（非常勤職員）選考試験申込書

[illegible]

職 歴 欄		
勤 務 先	期 間	職 務 内 容

私は、文化財調査員（非常勤職員）採用選考試験を受験したいので申し込みます。
 なお、この申込書に記載した事項は、すべて事実と相違ありません。
 また、私は次のいずれにも該当しません。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 長崎県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

平成 年 月 日

氏 名

（自署のこと）

▼記入上の注意事項

- ① ※印欄は記入しないでください。
- ② 記入は、黒か青のインク又はボールペンで正確に記入してください。
- ③ 学歴欄については、高等学校入学以降を記入してください。

〔様式 2〕

自己推薦書

(志望の動機及び自己PRを記載すること)

ふりがな 氏 名		職 種	文化財調査員
住 所			

※ パソコンによる作成も可ですが、2頁以内をお願いします。

[illegible]

2

広島県採用選考試験

受 験 案 内

平成 28 年 4 月 18 日

広島県総務局人事課

この採用試験は、広島県立美術館において、西洋美術（近代）や日本画（近・現代）を専門分野として、学芸業務に従事していただく人を採用するために実施するものです。

学芸員としての多様な経験や専門知識を有し、魅力的な美術館づくりの実現に向けて意欲あふれる人材を求めています。

《求める人物像》

それぞれの専門分野における専門知識や経験をもって、所蔵作品の調査・研究や展覧会の企画立案・運営に自らが意欲的に取り組み、広島県立美術館の魅力向上・活性化に貢献できる人

- 受付期間 平成 28 年 4 月 18 日（月）～平成 28 年 5 月 27 日（金）
▽郵送の場合 平成 28 年 5 月 27 日（金）までの消印有効
▽持参の場合の受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日を除く。）
- 第 1 次試験 平成 28 年 6 月 11 日（土）
- 第 2 次試験 平成 28 年 7 月 24 日（日）

1 職種、専門分野、採用予定人員及び勤務先

職 種	専門分野	採用予定人員	勤務先
学芸員	西洋美術（近代）	1 名	広島県立美術館
	日本画（近・現代）	1 名	

2 受験資格（国籍要件はありません。）

- (1) 昭和 31 年 4 月 2 日以降に生まれた者
- (2) 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に定める学芸員資格を有する者又は平成 28 年 8 月 31 日までに学芸員資格を取得する見込みの者。もし資格を取得できない場合は正式採用される資格を失います。
- (3) 次のいずれかに該当する場合は、受験できません。
 - ア 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 広島県の機関から懲戒免職処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 提出書類及び受験申込先

(1) 提出書類

- 履歴書 1部
市販（JIS規格）のものに自筆で詳細に記入し、最近3ヵ月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。（本籍地の記入は不要です。）
 - ・ 現住所、郵便番号及び電話番号は必ず記入してください。
 - ・ 履歴書の上部余白に「選考試験申込（学芸員）」と朱書してください。
- 研究実績（発表を含む。）、調査歴、実務歴等に関する経歴書
当該分野に関する研究実績、調査歴、実務歴等について、以下の様式例に従い、必要な項目について記入した経歴書を作成して提出してください。
- 代表的な研究実績、主要論文等の抜き刷り1編（コピー可）

【様式例】

全てのページに記入すること

研究実績（発表を含む。）、調査歴、実務歴等に関する経歴書

氏名 _____ （ 枚目/ 枚中）

1 研究実績（卒業論文、修士論文、書籍・学術誌等の編さん・執筆等を含む。）

- ① 論文等名称 ※書籍等の場合は分担部分の名称
- ② 作成年月
- ③ 所収先（書籍、学術誌等）
- ④ その他（書籍、学術誌等への参画の形）

2 調査歴

- ① 調査の名称
- ② 調査主体
- ③ 調査責任者の職・氏名
- ④ 調査期間
- ⑤ 参画の形（主任調査員、調査員、調査補助員等）
- ⑥ 調査内容

3 実務歴（非常勤的任用、インターン等を含む。）

- ① 美術館、所属団体等名称
- ② 実務内容
※展覧会開催実績がある場合は、展覧会名、会場名、開催年、担当業務内容[どのような立場（職名、常勤・非常勤の別等）でどのような業務を担当したか]を記載すること。
- ③ 実施期間
※職歴（勤務場所及び勤務期間）は履歴書の職歴欄に記載し、直接携わった具体的な実務内容（展覧会の開催等）についてのみ記載すること。

（注） 用紙の大きさは、A4縦型（片面）とし、横書きで記載すること。1枚に記載しきれない場合は、適宜用紙を追加し左上をホチキス留めしてください。その場合は、必ず全てのページに氏名とページを記載してください。

(2) 申込先（問い合わせ先）

〒730-8511 広島市中区基町 10-52（広島県庁南館3階）
広島県 環境県民局 環境県民総務課 総務グループ
（電話）直通 082-513-2711

※ 申込は、郵送又は持参によってください。

郵送の場合は、封筒に「選考試験申込（学芸員）」と朱書し、簡易書留郵便で郵送してください。

- (3) 受験実施通知（受験票を兼ねる。）は、受付期間終了後、5月31日（火）頃に一括して郵送します。6月6日（月）までに到着しない時は、必ず上記（2）の申込先まで問い合わせてください。

4 試験の方法

区分	試験項目	問題形式	時間	配点	内 容
第1次試験	専門試験Ⅰ	記述式	2時間 30分	30	博物館学に関する専門知識
	専門試験Ⅱ			西：80 日：110	西洋美術（近代）に関する専門知識 日本画（近・現代）に関する専門知識
	専門試験Ⅲ	記述式	1時間	西：60 日：30	業務遂行に必要な英語の語学力（辞書持込み可）※辞書は紙製のものとし、電子辞書等の電子機器、携帯電話の使用は不可
	アピールシート	記述式	45分	30	これまでの研究実績や実務経験等を通じて培った能力や成果、広島県立美術館の学芸員として働く意欲等に関する自己アピール（800字程度以上）
第2次試験	面接試験	個別面談	—	200	学芸員としての専門的知識・能力、県職員としてのコミュニケーション力・判断力等 ※2段階の個別面接を実施

- (注) 1 専門試験ⅠとⅡは同時に実施します。
2 第2次試験は第1次試験合格者についてのみ行います。
3 最終合格者は、第1次試験と第2次試験の成績を総合して決定します。ただし、各試験項目において一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合、他の試験項目の結果にかかわらず不合格となります。
4 試験当日実施するすべての試験項目を受験した場合に限り有効に受験したものとします。

5 試験の期日、場所及び合格発表

区 分	期 日	場 所
第1次試験	平成28年6月11日（土） 午前9時から（受付開始 午前8時30分）	広島県庁 本館6階 講堂 （広島市中区基町10-52）
第1次試験 合格発表	平成28年7月5日（火）	（第1次試験受験者全員に合否を通知します。）
第2次試験	平成28年7月24日（日）	広島県立美術館3階 大会議室 （広島市中区上幟町2-22）
最終合格発表	平成28年8月2日（火）	（第2次試験受験者全員に合否を通知します。）

- (注) 1 第1次試験の終了時間は午後3時頃を予定しています。
2 試験会場及びその周辺への駐車はできません。
（身体に障害がある等の理由により自家用車での来場を希望する場合は、必ず事前に環境県民総務課に連絡してください。）
3 試験当日は、昼食を用意してください。（ゴミは持ち帰っていただきます。）

6 合格後の留意事項

- (1) 原則として平成28年9月1日以降に採用します。
(2) 給与等は、各人の経歴によって異なりますが、平成28年4月1日現在で次のとおりです。
《4年制大学新卒の場合》
採用時の給与等…約213,600円
《採用時の年齢が35歳で大学院修士課程修了後美術館における職務経験が11年の場合》
採用時の給与等…約320,100円
《採用時の年齢が50歳で大学院修士課程修了後美術館における職務経験が26年の場合》
採用時の給与等…約366,200円
・ 学歴や経歴などにより増減されることがあります。
・ 上記の給与のほか、諸手当として、
期末・勤勉手当（1年間に給料月額などの4.20月分）、
扶養手当（配偶者13,000円、予等6,500円）、
住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。
(3) 採用後は、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには日本国籍を必要とし、それ以外の公務員となるためには日本国籍を必要としない。」という公務員に関する基本原則に基づいた任用が行われます。

7 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。

対象者	通知内容	通知方法
第1次試験 不合格者	第1次試験の総合得点、総合得点順位及び試験項目ごとの得点 ※試験項目ごとの得点は、専門試験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ及びアピールシート試験の得点となります。	合格発表の際の 不合格者への本人 通知にあわせて お知らせしま す。
第2次試験 不合格者	第1次試験と第2次試験の各総合得点、各総合得点順位及び試験 項目ごとの得点	

8 アピールシートについて

- (1) 第1次試験で実施するアピールシートでは、受験申込の際に提出していただいた「研究実績（発表を含む。）、調査歴、実務歴等に関する経歴書」（以下「経歴書」という。）に記載した内容を基に、あなたが広島県立美術館の学芸員として特に活かせると思うこと、またどのように活かしたいかということについて、できるだけ具体的に記入してください。

なお、試験時間中は、経歴書や資料等を閲覧することはできません。

- (2) 経歴書はアピールシートの評価の際に参考資料として使用しますが、経歴の内容によりこの試験に有利（不利）になることはありません。
- (3) アピールシートは、第2次試験の際も参考資料として使用します。

9 その他の注意事項

- (1) 身体に障害があり、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込の際に必ず広島県環境県民局環境県民総務課にご連絡ください。
- (2) 申込書の記入内容に不明な点がある場合、広島県環境県民局環境県民総務課から電話又はメールにより問い合わせを行うことがあります。
- (3) この受験案内は、広島県のホームページからもアクセスできます。

【広島県ホームページ】

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/39/gakugeiin-boshu.html>

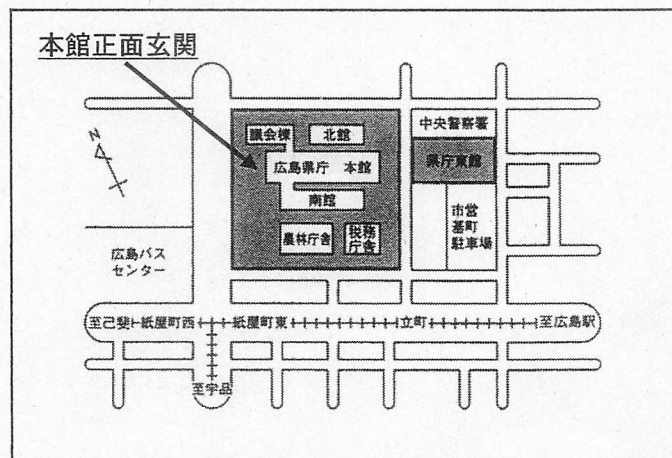
第1次試験会場案内

○ 広島県庁

（広島市中区基町10-52）

※ 試験当日は本館正面玄関からお入りください。

- 路面電車 紙屋町東又は紙屋町西電停
から徒歩3～5分
- 各社バス 紙屋町バス停又はバスセンター
から徒歩3～5分
- 広島駅・新白島駅から徒歩約25分



2016 年 4 月

ご担当者 各位

早稲田大学 文学学院

2017 年度新規嘱任教員公募情報の送付

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学文学学院では、[19 世紀から 20 世紀のドイツ近現代史] 領域の専任教員を公募することとなりましたので、募集要項を送付させていただきます。

◎応募期間：2016 年 4 月 8 日（金）～2016 年 5 月 27 日（金）17 時必着 ※締切厳守

つきましては、御多忙中誠に恐縮ではございますが、貴箇所関係者の方々にご周知いただきたく、ご依頼申し上げます。

敬具

なお、公募情報の掲載 URL も、あわせてご連絡させていただきます。

<http://www.waseda.jp/flas/glas/recruitment/>

※当該領域以外にも複数領域の公募情報を掲載しております。

以上

担当：文学学院人事審査委員会事務局 石井・大矢

直通 Tel：03-3203-4381

E-mail：jinji-toyama@list.waseda.jp

19 世紀から 20 世紀のドイツ近現代史 [募集要項]

1. 募集領域

19 世紀から 20 世紀のドイツ近現代史

2. 採用人数

1 名

3. 採用職名

准教授または教授

4. 担当予定科目

文学学術院設置の科目

(文学部西洋史コース)

西洋史演習 (専門演習)

西洋史研究 (専門講義)

卒論演習

(文学部・文化構想学部共通科目)

西洋社会構造論

(大学院文学研究科西洋史学コース)

西洋史学研究指導 など

※実際の担当科目は、嘱任決定後、文学学術院内の所定の会議において決定されます。

5. 給与などの待遇

本大学の教員就業規程による

6. 採用時期

2017 年 4 月 1 日

7. 応募資格

(1) 大学等の教育・研究機関での教職歴を有すること

(2) 博士学位の取得者、もしくはそれと同等の学識・業績を有する者

8. 提出書類

(1) 本学術院で教育・研究に従事することを希望する理由を述べた理由書 1 通
〔A4 用紙 (40 字×30 行) 1 頁〕

(2) 「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む) 1 通

(下からダウンロードしてください)

(3) 主要な研究業績の現物(抜き刷り・コピーでもよい)

5点以内

(4) 「文化構想学部・文学部 講義試案(2種)」(下からダウンロードしてください) 1通

- * 提出書類の封筒のおもてに、必ず「19世紀から20世紀のドイツ近現代史 応募書類在中」と朱書きしてください。
 - * 提出書類は原則として返却いたしません。著書などの返却を希望される場合は、応募の際に、宅配便の着払いの用紙(必要事項記入済み)を貼った封筒を同封してください(8月31日まで返却いたします)。それがない場合は返却いたしかねますので、ご注意ください。
 - * 「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む)と「記入要領(記入例を含む)」は、ここからダウンロードしてください。
- http://www.waseda.jp/flas/application_form/
- 「早稲田大学文学学術院教員応募履歴書」(教育研究業績を含む)は、必ず所定のものをご使用ください。
- * 「文化構想学部・文学部 講義試案(2種)」は、ここからダウンロードし、指定にしたがって記入してください。

http://www.waseda.jp/flas/glas/assets/uploads/2016/04/05-proposal_for_lecture.doc

9. 応募期間および書類送付方法

期間 2016年4月8日(金)～5月27日(金)17時必着(締切厳守)

書留郵便で下記の「11. 書類送付および問合せ先」まで送付してください。

※持ち込みは受け付けません。

10. 選考日程

(1) 第一次選考: 選考結果を2016年6月24日(金)までに応募者に通知いたします。

(2) 第二次選考: 6月下旬～7月上旬(詳細は第一次選考通過者に通知いたします)

※面接等を行う場合、旅費は応募者の自己負担となります。

11. 書類送付および問合せ先

〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学学術院 人事審査委員会事務局

E-mail: bungaku-koubo@list.waseda.jp

備考

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しております。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がい等を理由とするいかなる差別も行なわないことを申し合わせております。

以 上

2016年4月20日

各大学学長殿
関係学部学長殿
関係研究科委員長殿

獨協大学外国語学部長
江花輝昭

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび獨協大学外国語学部フランス語学科では、下記の要領により、専任教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 採用人事 : 1名（日本語を母語とする者、または日本語で学内業務を遂行できる者）
2. 任用職名 : 専任講師
3. 担当科目 : 基礎フランス語および専門科目（「フランス現代思想」など）
4. 応募資格
 - 専門分野 : フランス思想
 - 学歴等 : 以下の条件をすべて満たすこと
 - ①修士課程終了後3年以上を経過していること
 - ②フランス語圏の大学に2年以上の留学経験があること
 - ③フランス語圏の大学で MASTER2 または D.E.A.相当以上の学位、あるいは日本の大学で博士の学位を取得していること
 - ④大学教員としての能力を裏付ける研究業績を有すること
 - ⑤現代フランス語圏の様々な事象について講義できること
5. 着任予定日 : 2017年4月1日
6. 提出書類
 - ①履歴書（フォームを本学 HP からダウンロードして記入、写真添付、電話番号欄にメールアドレスも記入）
 - ②学位の証明書のコピー
 - ③研究業績リスト（フォームを本学 HP からダウンロードして記入）
 - ④研究業績（主要なもの3点、コピー可。著書・論文にはそれぞれ、学問的意義のわかるような1000字程度の日本語の要約をつけること）
 - ⑤「これまでの研究テーマ、今後の研究計画」について、A4用紙1枚程度のフランス語の作文
 - ⑥「フランス語教育に関する私の考え方」について、800字程度の日本語の作文
 - ⑦「4. 応募資格⑤」に関連して行いたい授業の概要について、500字程度の日本語の作文
7. 応募締切 : 2016年5月31日（火）必着
8. 送付先 : 〒340-0042 草加市学園町1-1
獨協大学外国語学部 フランス語学科共同研究室
封筒に「フランス語学科教員応募書類（思想）」と朱筆し、必ず簡易書留か宅配便で送付のこと。なお、応募書類は原則として返却いたしません。
9. 選考方法 : 7月から9月にかけて下記の要領で選考をおこないます。
 - ①第一次選考（書類審査）—結果をお知らせします。
 - ②第二次選考（面接、基礎フランス語の模擬授業）9月中～下旬
時間・場所等は追ってお知らせします。面接に際して旅費・滞在費は応募者の負担になります。
10. その他
お問い合わせはフランス語学科長 若森 栄樹 宛メール (ywakamor@dokkyo.ac.jp) に限らせていただきます。
本学 HP (<http://www.dokkyo.ac.jp>) の「獨協大学教職員採用情報」も御覧ください。
最終候補者には健康診断書の提出が義務づけられています。選考後ご本人に連絡いたします。

以上



茨城県

平成 28 年度 茨城県職員採用選考案内 【学芸員（維管束植物）】

平成 28 年 4 月 28 日
茨城県人事委員会
茨城県教育委員会

学芸員を採用するための茨城県職員採用選考を次のとおり行います。

■ 第 1 次選考日 平成 28 年 6 月 26 日（日）

■ 受付期間 【郵送の場合】

平成 28 年 5 月 9 日（月）～ 6 月 15 日（水）（消印有効）

【持参の場合】

平成 28 年 5 月 9 日（月）～ 6 月 15 日（水）

（土曜日、日曜日を除く午前 8 時 30 分から午後 5 時まで）

1 職種、採用予定人員及び職務内容

職 種	採用予定人員	採用時の勤務場所及び主な職務内容
学芸員 （維管束植物）	1 名程度	ミュージアムパーク茨城県自然博物館において、維管束植物に関する資料の収集・保管・展示や調査研究等の業務に従事します。

※ 1 採用予定人員については、変更になる場合があります。

※ 2 「採用時の勤務場所及び主な職務内容」については、あくまでも採用時のものを記載しています。その後の人事異動により、上記勤務場所以外での業務に従事していただく場合があります。

2 受験資格

次の①及び②のいずれにも該当する人が受験できます。

- ① 昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた人

② 博物館法第 5 条第 1 項の学芸員の資格を有する人、又は平成 29 年 3 月 31 日までに資格取得見込みの人

■ 前記の受験資格に該当する人であっても、次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 成年被後见人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処され、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④ 茨城県において懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 選考の方法

項 目		方 法	内 容
第 一 次 選 考	教養考査	択一式 (2時間)	公務員として必要な一般的知識及び知能等について大学で履習した程度の問題及び茨城県に関する問題を出題します。
	専門考査Ⅰ (維管束植物)	記述式 (2時間)	学芸員として必要な専門的知識及び能力等をみます。
	専門考査Ⅱ (英語)	記述式 (1時間20分)	学芸員として必要な英語の読解力及び表現力(書く力)をみます。
第 二 次 選 考	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性の有無等について検査します。
	論文考査	記述式 (2時間)	文章による表現力、課題に対する理解力等に加え、学芸員としての企画力、発想力等をみます。
	口述考査	個別面接	主として人物についての評価を行います。

※ 教養考査の「茨城県に関する問題」は、茨城県ホームページから閲覧できるコンテンツから出題します。

4 選考の日時及び会場

区 分	日 時	会 場
第1次選考	平成28年6月26日(日) ・開 場 8:40頃 ・説明開始 9:00 ・教養考査 9:30～11:30 ・専門考査Ⅰ 12:30～14:30 ・専門考査Ⅱ 14:50～16:10	茨城県立緑岡高等学校 水戸市笠原町1284 電話029(241)0311
第2次選考	平成28年8月21日(日) ・適性検査 ・論文考査 ・口述考査	茨城県水戸合同庁舎 水戸市柵町1-3-1 電話029(225)2803

※1 会場への自動車の乗り入れは禁止しますので、公共交通機関等をご利用ください。

※2 第2次選考の時間については、第1次選考合格者のみに通知します。

5 合格者の発表

(1) 第1次選考合格発表 : 平成28年7月13日(水) 予定

(2) 最終合格発表 : 平成28年9月7日(水) 予定

茨城県人事委員会のホームページ及び茨城県人事委員会事務局に合格者の受験番号を掲示するほか、すべての考査科目を受験した受験者全員に合否の結果を通知します。

6 採用予定年月日

平成29年4月1日を予定しています。

ただし、受験する職種に必要な資格を採用日までに取得しない人は、この選考に合格しても採用されません。

7 受験手続

(1) 受験申込 (郵送又は持参による方法のみ)

申込方法	次の書類に必要事項を記入し、茨城県教育庁総務企画部総務課に郵送するか、又は持参してください。 (1) 履歴書 (県所定の様式) (2) 学芸員の資格を取得していることを証明する書類 (資格取得者) 又は資格が取得できる見込みの証明書類 (3) 研究・業績等調書 (県所定の様式) ※ワープロ等作成可 (A4判) なお、郵送で申し込む際は、申し込みの封筒の表に「 <u>選考申込</u> 」と朱書きし、必ず郵便局の窓口で「 <u>簡易書留</u> 」の手続をとってください。
申込先	茨城県教育庁総務企画部総務課 〒310-8588 水戸市笠原町978番6
受付期間	【郵送の場合】平成28年5月9日(月)～平成28年6月15日(水) (消印有効) 【持参の場合】平成28年5月9日(月)～平成28年6月15日(水) ※持参により申し込む場合は、閉庁日は受け付けできません。また、受付時間は午前8時30分から午後5時までとなります。

(2) 受験票等送付

受付後、人事委員会事務局から平成28年6月23日(木)までに到着するように郵送しますが、それまでに到着しない場合には、人事委員会事務局に照会してください。

(3) 第1次考査当日に持参するもの

- ①受験票 ②HBの鉛筆又はシャープペンシル ③消しゴム ④鉛筆削り
⑤黒色のボールペン ⑥上履き ⑦下足を入れるビニール袋 ⑧昼食

8 給与、勤務時間、休暇制度

(1) 給与は、職員の給与に関する条例・規則により支給されます。

例えば、大学を卒業後、直ちに採用された場合の給与月額(平成28年4月1日現在)は、以下のとおりです。

○学芸員………189,105円(大学卒)

・上記金額は、資格を所持し、学歴区分に属する学校を卒業した場合の額(地域手当5%を含めた額)で、職務経歴等がある場合は、一定の額が加算されることがあります。

・このほか、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

・なお、これらの額は、条例改正等によって変更されることがあります。

(2) 勤務は、原則として週5日(完全週休2日制)で、午前8時30分から午後5時15分です。

なお、ミュージアムパーク茨城県自然博物館については、月曜日を休館日としていますので、ローテーションで土曜日、日曜日及び祝日も勤務することになります。

(3) 年次有給休暇は、1年につき20日間(ただし、4月採用の場合は、採用年のみ15日)で、年休の未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます(年間最大40日)。

また、5日間の夏季休暇があります。このほか、育児休業、特別休暇(結婚、忌引等)があります。

9 その他

(1) この選考についての問い合わせ先等

(職務内容及び受験資格については、茨城県教育庁総務企画部総務課へお問い合わせください。)

■ 茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978番6 茨城県庁内

電話 029-301-5549 FAX 029-301-5559

Eメールアドレス saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp

■ 茨城県教育庁総務企画部総務課

〒310-8588 水戸市笠原町978番6 茨城県庁内

電話 029-301-5114 FAX 029-301-5139

Eメールアドレス kyoikusomu@pref.ibaraki.lg.jp

※ 茨城県人事委員会事務局ホームページ(<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/jinjiin/>)

又は、茨城県教育委員会ホームページ(<http://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/>)でも、この選考についての情報を提供するとともに、提出書類を(様式)をダウンロードできますので、ご利用ください。

職 種	学芸員（維管束植物）
-----	------------

履 歴 書

平成 年 月 日現在

写真を貼る位置

- 縦 36～40mm
横 24～30mm
- 本人単身胸から上
- 裏面のりづけ

ふりがな 氏 名		
年 月 日生 (満 歳)	性 別 男 ・ 女	配偶者の有無 有 ・ 無

ふりがな 現 住 所 〒 (アパート等の場合は、棟室番号まで詳しく記入してください。)	電話 () -
Eメールアドレス	携帯電話 () -
ふりがな 連 絡 先 〒 (現住所と同じ場合には同上と記入してください。)	電話 () -

学 歴 （高校から記載）	学 校 名	学 部 ・ 学 科	部 制	在学期間	修学区分	所 在 地
	現在(最終)	(学部)	1部(全日)	年 月から	卒・修了・卒見	
		(学科)	2部(定時)	年 月まで	年中退	
	その前	(学部)	1部(全日)	年 月から	卒・修了・卒見	
		(学科)	2部(定時)	年 月まで	年中退	
	その前	(学部)	1部(全日)	年 月から	卒・修了・卒見	
		(学科)	2部(定時)	年 月まで	年中退	
その前	(学部)	1部(全日)	年 月から	卒・修了・卒見		
	(学科)	2部(定時)	年 月まで	年中退		
その前	(学部)	1部(全日)	年 月から	卒・修了・卒見		
	(学科)	2部(定時)	年 月まで	年中退		
職 歴 （アルバイトを含む）	勤 務 先 名	職 務 内 容	在 職 期 間	在職区分	所 在 地	
	現在(最終)		平・昭 年 月から	在職中		
			平・昭 年 月まで	退 職		
	その前		平・昭 年 月から	在職中		
			平・昭 年 月まで	退 職		
	その前		平・昭 年 月から	在職中		
			平・昭 年 月まで	退 職		
その前		平・昭 年 月から	在職中			
		平・昭 年 月まで	退 職			
その前		平・昭 年 月から	在職中			
		平・昭 年 月まで	退 職			
その前		平・昭 年 月から	在職中			
		平・昭 年 月まで	退 職			

年	月	免許・資格

趣 味			
学校・会社等で加入したクラブ等		好きな学科	
自分の性格		最近関心をもっていること	

志望の動機

あなた自身をPRしてください。(得意なこと、これまでに力をいれてきたことなど、どのようなことでも結構です。)

私は、日本国籍を有するとともに、地方公務員法第16条の規定に該当しておりません。
また、この履歴書のすべての記載事項に相違ありません。

平成 年 月 日 受験者氏名 (自署)

【記入上の注意】 書く欄が足りない場合は、用紙をはって記入してください。

研究・業績等調書

職 種	氏 名	生年月日
学芸員（維管束植物）		S・H 年 月 日

※1 この書類は、大学等における研究実績、博物館での実務経験（インターンを含む）、本県の学芸員としての意欲や今後取り組みたい企画等について、記述をするものです。

※2 項目の欄には、「大学での研究実績」「卒業論文(概要)」「学会発表」「実務経験」「将来企画したい取組」等、具体的な内容が把握できる項目名を記述し、内容の欄には、その内容を記述してください。

※3 書く欄が足りない場合は、用紙を追加してください。なお、ワープロ等で作成しても結構ですが、用紙の大きさは、必ずA4サイズとしてください。

項目	内 容

女大第18—1号
平成28年4月11日

各大学（学部）長
各短期大学長 様
各関係諸機関長

群馬県立女子大学
学長 濱口富士雄
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で文学部国文学科教員（日本語学）を募集することになりました。つきましては、貴学（貴機関）関係者の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。敬具

記

- 1 募集人員・職名 准教授または講師 1名
- 2 担当授業科目 日本語学概論、日本語史講義、日本語古典文法講義及び教養教育科目2科目など、週5コマ程度。この他、大学院修士課程の授業を担当していただくこともあります。
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 大学院修士課程修了、又はこれと同等以上の研究歴を持つ方
 - (2) 研究領域 日本語史（主として文法史）を専門とする方
 - (3) 研究業績 著書・論文等5点以上（修士論文を含む）で、過去3年以内に研究業績のある方
- 4 採用予定年月日 平成29年4月1日
- 5 応募書類
 - (1) 履歴書（所属学会等記載、写真貼付）
 - (2) 研究業績一覧（主要な各論文・著書などに要旨100字前後を付記すること）
 - (3) 主な研究論文または著書3点（コピー可）
（選考過程でさらに追加していただくこともあります）
 - (4) 社会貢献等活動状況表（過去3年間）
 - (5) 構想する教育内容・方法等（A4判1枚程度）
- 6 応募締切日 平成28年6月17日（金）必着
- 7 応募書類提出先等 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
群馬県立女子大学 学長 濱口富士雄 宛
※応募書類一式は「書留」とし、封筒に「教員応募（日本語学）関係書類在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務係
または、文学部国文学科 学科長 権田和士（ごんだかずひと）
電話：0270-65-8511（代） e-mail：kokubunkobo@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
 - (1) 選考の過程で面接および模擬授業をお願いする場合があります。その際は旅費等の支給はありませんのでご承知おきください。
 - (2) 応募書類等は原則として返却しません。著書等で特に返却を希望される方は「要返却」のラベルをそれらに添付し、宛先を明記し切手を貼付した返信用封筒を同封してください。
 - (3) 本学教員の定年は満65歳です。
- 10 本学のホームページは、<http://www.gpwu.ac.jp/>です。

平成 28 年 4 月 28 日

各関係大学（学部・研究科）長 殿
各関係機関の長 殿

富山大学人文学部長
大 工 原 ち な み
(公 印 省 略)

教員の公募について（依頼）

拝 啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者ならびに関係諸方面へご周知をお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 職名・人員 准教授または講師 1 名
2. 所属講座等 人文学部歴史文化講座（教育研究分野：西洋史）
3. 専門分野 西洋近現代史
4. 担当科目等 教養教育：西洋の歴史と社会 など
学 部：西洋史基礎演習、西洋史演習、西洋史講読、西洋史概説、西洋史特殊講義 など
大 学 院：西洋史学特論、西洋史学特論演習
5. 採用予定年月日 平成 29 年 1 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 応募条件
 - 1) 大学院修士課程修了者またはこれと同等以上の研究業績を有する者
 - 2) 西洋近現代史および関連分野に関し深い見識と業績を有する者
 - 3) 大学院修士課程の授業担当が可能な者
 - 4) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち、学内業務に精励できる者
 - 5) 英語関連の業務に携われる者が望ましい
7. 書類提出期限 平成 28 年 6 月 27 日（月）17 時 必着
8. 提出書類
 - 1) 履歴書（3 ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと） 1 部
 - 2) 研究業績リスト（主要業績 3 点に○印をつける） 1 部
 - 3) 主要研究業績 3 点もしくはそれらのコピー 各 1 部
 - 4) 主要研究業績 3 点の要旨（A4 版用紙、各 400 字程度） 各 1 部
 - 5) 着任後の本学での教育・研究に関する抱負（2000 字程度） 1 部

* 提出された書類に含まれる個人情報とは、選考および採用以外の目的には使用しません。

9. 書類送付先 〒930-8555

富山市五福 3190 富山大学人文学部 学部長 大工原ちなみ

封筒表に「歴史文化講座教員応募書類」と朱書し、簡易書留郵便または書留郵便で送付のこと。

*応募書類は原則として返却しません（審査終了後、適切に処分します）。

なお、返却を希望する場合は、応募時にその旨を文書でお知らせ下さい。

10. 問い合わせ先 （公募内容等）富山大学人文学部総務課

電話：076-445-6135

Fax：076-445-6141

（給与関係）富山大学総務部人事企画課

電話：076-445-6037

11. 待遇等

1) 労働条件については、本学職員就業規則によります。

2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

3) 本学では、従来の給与制度と併用して、平成 27 年度より年俸制を導入しております。

本公募による採用の際にも、採用決定者が希望した場合には、年俸制を適用することが可能です。

（希望されない場合は従来の給与制度を適用します。）

制度の詳細につきましては、ご希望に応じて情報提供を行います。

給与に関する問い合わせ先：総務部人事企画課 076-445-6037

12. その他

選考の過程で面接を行うことがあります。その場合、面接にともなう旅費等は応募者の負担となります。採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。

○ 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成 27 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

〔富山大学男女共同参画推進室〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/>

国公立大学長 }
同 学部長 } 様
関係機関長 }

熊本県立大学 学長 半藤英明
(公印省略)

英語学教員の公募について(依頼)

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

この度本学では、下記のとおり英語学担当の専任教員を公募いたします。

つきましては、貴学関係者への御周知及び適任者の御推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 職名及び人員 准教授又は講師 1名
- 2 専門分野 英語学(統語論・意味論・語用論・音韻論・形態論など)
- 3 担当科目 全学共通科目(プレゼミナール、Intensive English等の英語運用科目)
文学部専門科目(英文法、英語学演習、英語学特殊研究、英語運用科目、等)
大学院(博士前期課程):英語学特殊講義
- 4 応募資格 (1) 博士の学位を有すること(学位のない場合は5年任期で再任不可。任期中に学位を取得した場合は定年制に移行)。
(2) 将来的に大学院博士後期課程の担当が可能であること。
(3) 英語で授業ができるなど、優れた英語運用能力を有し、全学の英語教育(英語合宿を含む)の向上にも積極的に参画できること。
(4) 国籍は問わないが、日本語が母語でない場合は学内業務に支障のない程度の日本語運用能力を有すること。
(5) 採用後は熊本市内又はその近隣に居住することが可能なこと。
- 5 採用予定日 平成29年4月1日
- 6 所属 文学部英語英米文学科
- 7 提出書類 (1) 履歴書(様式は本学ホームページからダウンロードして記載のこと)
URL: <http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~soumu/koubo/rirekiisyo.doc>
(2) 教育研究業績書(同上)
URL: <http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~soumu/koubo/gyousekisyo.doc>
(3) 研究業績のうち主要なもの3編を各1部
(抜き刷り又はコピーも可)
(4) 今後の教育と研究に関する抱負(A4判1枚程度)
(5) 最終学歴を証明する文書又は学位記(学位記の場合は写し。但し、最終選考段階で原本の確認を要す)
- 8 書類提出期限 平成28年6月30日(木)(必着)
- 9 書類提出先 〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番10-0号
熊本県立大学 学長 半藤 英明
*「英語学教員応募書類」と朱書きし書留で郵送してください。

10 問い合わせ先 熊本県立大学文学部

村尾治彦 (tel: 096-321-6634 e-mail: murao@pu-kumamoto.ac.jp)

砂野幸稔 (tel: 096-321-6637 e-mail: sunanoyu@pu-kumamoto.ac.jp)

11 その他

- (1) 必要に応じて面接を行うことがあります（本学までの旅費は自己負担とします）。
- (2) 応募書類は原則として返却しません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法で廃棄します。返送を希望する場合は、返送先住所、氏名を書いて、簡易書留郵便相当額の切手を貼った返信用封筒を同封してください。

国公立大学長 }
同 学部長 } 様
関係機関長 }

熊本県立大学 学長 半藤 英明
(公印省略)

英語・異文化コミュニケーション教員の公募について（依頼）

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

この度本学では、下記のとおり英語・異文化コミュニケーション担当の専任教員を公募いたします。

つきましては、貴学関係者への御周知及び適任者の御推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|----------|--|
| 1 職名及び人員 | 准教授又は講師 1名 |
| 2 専門分野 | 英語・異文化コミュニケーション |
| 3 担当科目 | 全学共通科目（プレゼミナール、Intensive English等の英語運用科目）
文学部専門科目（異文化コミュニケーション論、異文化コミュニケーション演習、
異文化コミュニケーション特殊研究、英語運用科目、人文学概論、等） |
| 4 応募資格 | (1) 博士の学位を有すること（学位のない場合は5年任期で再任不可。任期中に学位を取得した場合は定年制に移行）。
(2) 将来的に大学院博士前期課程の担当が可能であること。
(3) 英米などの英語圏と日本の言語・文化の比較を通じて、言語・文化を相対的に見る力を養いつつ、学生のコミュニケーション能力を育成し、英語による情報発信力を培う教育を実施できること。
(4) 優れた英語運用能力を有し、全学の英語教育（英語合宿を含む）の向上にも積極的に参画できること。
(5) 国籍は問わない。日本語が母語でない場合は学内業務に支障のない程度の日本語運用能力を有すること。
(6) 採用後は熊本市内又はその近隣に居住することが可能なこと。 |
| 5 採用予定日 | 平成29年4月1日 |
| 6 所属 | 文学部英語英米文学科 |
| 7 提出書類 | (1) 履歴書（様式は本学ホームページからダウンロードして記載のこと）
URL: http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~soumu/koubo/rirekisyo.doc
(2) 教育研究業績書（同上）
URL: http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~soumu/koubo/gyousekisyo.doc
(3) 研究業績のうち主要なもの3編を各1部
（抜き刷り又はコピーも可）
(4) 今後の教育と研究に関する抱負（A4判1枚程度）
(5) 最終学歴を証明する文書又は学位記（学位記の場合は写し。但し、最終選考段階で原本の確認を要す）
(6) 英語母語話者でない場合は、英語力を具体的に示す証明書（又はその写し）等。 |

8 書類提出期限 平成28年6月17日(金) (必着)

9 書類提出先 〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学 学長 半藤 英明

*「英語・異文化コミュニケーション教員応募書類」と朱書きし書留で郵送してください。

10 問い合わせ先 熊本県立大学文学部

吉井 誠 (tel: 096-321-6641 e-mail: yoshii@pu-kumamoto.ac.jp)

砂野幸稔 (tel: 096-321-6637 e-mail: sunanoyu@pu-kumamoto.ac.jp)

11 その他

(1) 必要に応じて面接を行うことがあります(本学までの旅費は自己負担とします)。

(2) 応募書類は原則として返却しません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法で廃棄します。返送を希望する場合は、返送先住所、氏名を書いて、簡易書留郵便代金相当分の切手を貼った返信用封筒を同封してください。

2016 年 4 月 13 日

関係機関長 殿

中京大学国際教養学部長 明木 茂夫
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記のとおり専任教員を公募いたします。つきましては、関係各位への周知について、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

募集要項

- | | |
|------------|---|
| 1. 担当科目 | 学部固有科目・全学共通科目の「フランス語」および関連科目 |
| 2. 職名 | 講師または准教授 |
| 3. 採用人数 | 1 名 |
| 4. 応募資格 | (1) フランス文学、フランス語学、フランス語圏文化のいずれかを専攻していること
(2) 着任時に博士の学位を有するか、またはそれと同等の研究業績を有すること
(3) 大学におけるフランス語の教育歴を有すること
(4) 日本語母語話者でない場合は、教育や学内諸業務を担うに十分な日本語運用能力を有すること
(5) 名古屋市またはその近郊に常住し得ること |
| 5. 採用時期 | 2017 年 4 月 1 日 |
| 6. 応募締切 | 2016 年 7 月 15 日 (金) 必着 |
| 7. 応募書類 | (1) 履歴書：6 通 (原本 1 通とコピー 5 通。様式自由。写真貼付、押印。電子メールアドレスを記載すること)
(2) 研究業績一覧：5 部 (著書、論文、口頭発表など、項目別に記載のこと)
(3) 主要業績 3 点：各 1 部 (抜刷・コピー可)
(4) 主要業績 3 点の要旨：各 5 部 (日本語、各 800 字程度)
(5) 「フランス語教育に関する実績と抱負」：5 部 (日本語、1000 字程度)
(6) 「これまでの研究概要と今後の研究計画」：5 部 (日本語、1000 字程度) |
| 8. 選考方法 | 国際教養学部教授会において審議の上、選考する。
※ 書類選考の上、面接 (模擬授業を含む) を実施する。
※ 面接の際の交通費は自己負担とする。 |
| 9. 書類送付先 | 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町 101-2
中京大学国際教養学部長 明木 茂夫
※ 応募書類は、封筒に「フランス語専任教員応募」と朱書き、書留または記録の残る方法で送付のこと。 |
| 10. 問い合わせ先 | 中京大学教育学部 (国際教養学部担当) FAX : 052-835-7164
※ 問い合わせは FAX で行うこと。 |
| 11. 備考 | (1) 提出書類に含まれる個人情報には本選考以外の目的には使用しない。
(2) 研究業績の返却を希望する場合は、返送用封筒 (切手貼付、宛先明記) を同封のこと。
(3) 本学部の詳細は本学部 HP (http://www.ils.chukyo-u.ac.jp) を参照のこと。
(4) 本学の定年は 65 才である。 |